

活動報告

令和3年度 厚生連薬剤師会学術活動報告

小千谷総合病院、薬剤部；薬剤師

とやま よしとよ
外山 芳豊

新潟県厚生連薬剤師会は令和3年10月末現在124名が在籍しています。

本年度も新型コロナウイルスの影響で定期的に関催されていた学会、研修会が中止またはWeb開催となりました。

また全国的な病院薬剤師の不足傾向は変わらず、当会においても大幅な人員不足は深刻な問題となっています。そんな人員不足の中でも新型コロナウイルスワクチン接種業務に薬剤師として関わってまいりました。また一方、医薬品メーカーの不祥事や新型コロナウイルスの影響による医薬品の供給難が頻発しており我々にとって想定外のことで代替医薬品の調達等で非常に苦慮しております。

超高齢化社会のなかで薬業連携、ポリファーマシー、チーム医療のさらなる充実等の問題を抱えながら今後の医療再編の中で安全、安心な医療を提供する為に自覚をもって個々が仕事をする必要がある事を感じた一年でありました。

令和3年度の発表、研修会など学術活動は以下のとおりです。

(1) 日本農村医学会新潟地方会70回例会

時 令和3年4月17日(土)

所 Web開催

演題名 ①「医師が薬剤師に求める薬学的情報は何か～アンケート調査から見えてきた～」

糸魚川総合病院 山岸 良寛

②「病棟薬剤業務実施加算を取得開始して」

長岡中央総合病院 堀 裕一郎

③「せん妄・認知症サポートチームにおける活動報告」

新潟医療センター 大場 陽子

④「院内処方せんの疑義紹介 簡素化プロトコル作成に向けた医師へのアンケート調査」

上越総合病院 廣瀬 龍樹

(2) 第14回日本緩和医療薬学会

時 令和3年5月13日(木)～5月16日(日)

所 Web開催

演題名 ①「ナルデメジンの使用実態調査」

佐渡総合病院 金子 睦志

②「不眠を訴えた食道癌の患者に対して睡眠コントロールに苦渋した症例」

佐渡総合病院 引野 真由美

(3) 第64回日本糖尿病学会年次学術集会

時 令和3年5月20日(木)～5月22日(土)

所 Web開催

演題名 「2型糖尿病患者に対するデュラグルチドの効果と副作用についての検討」

あがの市民病院 石塚 ほから

(4) 第57回厚生連薬剤師会総会・業務研修会

所 厚生連TVシステム

時 令和3年5月22日(土)

業務研修会(シンポジウム)

テーマ:ポリファーマシー

上越総合病院 村上 幸恵 先生

上越地域医療センター病院 宮川 哲也 先生

(5) 佐渡地区学術講演会

時 令和3年6月24日(木)

所 Web開催

演題名「エンレスト錠の安全性について」
佐渡総合病院 藪間 尚樹

(6) 令和3年度 前期新任薬剤師教育研修会

時 令和3年7月17日(土)
所 長岡中央総合病院；健診棟2階会議室

○テーマ発表
「自分が取組んでいる業務または研究」について

○研修

◆抗菌薬の使用について
講師 あがの市民病院 細川 浩輝

◆臨床での癌患者への対応について
講師 柏崎総合医療センター 片桐 秀樹

(7) 佐渡地区学術講演会

時 令和3年8月26日(木)

所 Web 開催

演題名 「佐渡地区のCKD啓発のための取り組み状況について」
佐渡総合病院 引野 瑠奈

(8) 第4回 SCRUM 中越 ～より良いチーム医療を目指して～

時 令和3年8月27日(金)

所 Web 開催

演題名 「外来化学療法室での薬剤師の業務」
長岡中央総合病院 佐藤 康

(9) 関東ブロック第51回学術大会 一般演題

時 令和3年8月28日(土)～9月5日(日)

所 Web 開催

演題名 「心臓カンファレンスに於ける薬剤師の役割」
佐渡総合病院 本間 多津子

(10) 第9回くすりと糖尿病学会学術集会

時 令和3年9月11日(土)～12日(日)

所 Web 開催

演題名 「高度肥満の2型糖尿病患者にセマグルチドを導入し、インスリン注射を離脱できた一例」
あがの市民病院 石塚 ほから

(11) 令和3年度全国厚生連病院薬剤師長会議 学術総会

時 令和3年9月26日(日)

所 Web 開催

演題名 「免疫チェックポイント阻害薬の使用状況」
長岡中央総合病院 佐藤 康

(12) 第70回日本農村医学会学術総会

時 令和3年10月6日～10月27日

所 Web 開催

演題名 「抗がん剤調製時の閉鎖式薬物輸送システムの使用について～安全面とコスト面を考慮した調製目標の構築～」
佐渡総合病院 金子 睦志

(13) 第31回日本医療薬学会年会

時 令和3年10月9日～10月10日

所 Web 開催

演題名 「薬剤師による抗ウイルス化学療法剤の投与量評価の有用性」
佐渡総合病院 藪間 尚樹

(14) 令和3年度厚生連薬剤師会秋季研修会

時 令和3年11月13日(土)

所 新潟東映ホテルおよび各病院での Web 開催

○会員発表

1. 「AST における職種間の役割変更と、それに伴う変化」
長岡中央総合病院 師社 新太
2. 「薬剤師による抗ウイルス化学療法剤の投与量評価の有用性」
佐渡総合病院 堀井 奈緒子
3. 「外来化学療法連携充実加算算定から一年を経過して」
小千谷総合病院 森平 美代子
4. 「抗がん剤調製時の閉鎖式薬物輸送システムの使用について ～安全面とコスト面を考慮した調製目標の構築～」
佐渡総合病院 金子 睦志
5. 「当院薬剤部における COVID-19への取り組み」
新潟医療センター 監物 慶英
6. 「病棟業務を導入して～現状と今後の課題～」
長岡中央総合病院 中野祐太
7. 「副薬剤長・主任会議報告」
糸魚川総合病院 山岸 喬

○特別講演

「大規模災害時における薬剤師の役割」

新潟大学大学院医歯学総合研究科 新潟地域医療学講座 地域医療部門
特任教授 井口 清太郎 先生